

全国縦断!!

直売所・加工所・
道の駅の皆様 必見!

直売所 経営セミナー2017 in 和歌山県

工夫ひとつで「直売所」は大きく変わる!

「農産物直売所」や「農産加工所」の
経営に関する疑問やお困りごと、
その解決策をみんなで考えてみませんか?



直売所の数が増え、競争が激化しているといわれる昨今。和歌山県内でも、店舗数がますます増加しています。そうした中、各店の経営や店づくりに関する意見・情報交換と実践的な研修から、経営のヒントや課題の解決策を導き出していたため、本セミナーを企画いたしました。ぜひ農産物直売所運営者、生産者、行政関係、6次産業化を進める企業など、多くの皆さままでお誘い合わせの上、ご参加ください!

内 容

第一部 和歌山県の直売所の現状と今後に向けた課題

【報告・問題提起】「全国的視点から見た和歌山県の直売事業の特徴」

●(株)産直新聞社代表 毛賀澤 明宏

【事例報告】①大型直売所＝産直市場「よってって」が目指すもの

●(株)プラス 代表取締役 野田 正史さん

②山間集落を元気に!「きてら」の挑戦

●秋津野直売所「きてら」副社長 木村 則夫さん



第二部 経験と情報の交換のためのフリートーク

【専門家報告】「まだまだ活用できるポスレジの機能」

●(株)デジアイズ 小野寺 真生さん

■日 時：2017年**11月30日(木)** 13:00～17:00

■場 所：和歌山県民文化会館 和歌山市小松原通五丁目一番地

TEL.073-436-1331 (お車の場合、周辺有料駐車場をご利用ください)

参加費
無料

- 主催：(株)産直新聞社
- 協力：産直市場よってって、秋津野直売所きてら、(株)デジアイズ
- 後援：和歌山県

裏面 → 参加申込書

プログラム

12:00	開 場 名刺交換、直売所関連機器や資材などの自由観覧
13:00	開 始 主催者あいさつ・趣旨説明
13:15～15:00	第一部 和歌山県の直売所の現状と今後に向けた課題
15:00	休 憩
15:20～16:50	第二部 経験と情報の交換のためのフリートーク
17:00	閉 会



開催趣旨

農産物直売事業は全国で発展しており、事業体数は23,590軒、総売上げが9,356億円(平成27年度農水省調べ)に至っています。しかし、その他方で、繁昌する大きく新しい店と、売上げ減に苦しむ山間部の中小規模の店の二極分化が進み、その結果として、1店舗当たりの売上げ平均は、約10年前に比してほぼ半分以下の3,900万円程度に落ち込んでいます。大規模店も含めて、生産者の高齢化、農産物の画一化と不足傾向が押し寄せてきており、直売所を持続的に維持発展させるために、企画力・栽培力・商品力・販売力・組織力・経営力などの底上げが焦眉の課題となっています。

こうした中で、和歌山県の直売所が、経験と情報を共有化して連携を強め、切磋琢磨していくことが求められています。今回初めて、県内の直売所や地産地消の地域おこしを進める人々が一堂に集う場を作り、そこで、直面する課題を明確にし、解決方法を探って行きたいと思います。特に、産直新聞社がこの間、全国各地の取材で蓄積してきているデータやノウハウなどを紹介し、和歌山県内の直売所＝「産直市場よってっ」と「秋津野直売所きてら」＝の先進事例報告と照らし合わせながら、経営改善・売上げ増の方法に焦点を当てて行きたいと思います。直売所や道の駅の運営者、農家、関連諸団体、行政担当者などの幅広い参集をお願いします。

株式会社産直新聞社
代表取締役 毛賀澤明宏

参加申込 必要事項をご記入の上、FAXかEメールでお申込みください。

お申込期限 11月15日(水)

団体名	TEL
部署(ご担当)	FAX
氏名(参加される方全員のお名前をお書きください)	Email
住所 〒	

お問合せ

株式会社 産直新聞社

長野県駒ヶ根市赤穂497-634 TEL.0265-82-1260 Email:info@j-sanchoku.net